



福島南ロータリークラブ

基本方針: 原点を見つめ、みんなのための奉仕を

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-523-0375
HP アドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>



■会長: 紺野仁昭 ■幹事: 佐久間 功
■会報委員長: 松崎弘昭 ■副委員長: 佐藤朋也
■委員: 斎藤善重 斎藤信男 佐々木孝光 丹治洋子

第27回例会

平成25年1月30日(水) サンパレス福島

■会員/68名 ■出席/40名 ■出席率/58.82% ■メイクアップ/28名 ■修正/68名 ■修正率/100%

本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 来訪者紹介と会長挨拶
- 3 ポールハリスフェローバッジ贈呈式
米山功労者表彰
- 4 誕生祝い
- 5 クラブ臨時総会
- 6 クラブフォーラム
野地 利雄 長期戦略委員長
- 7 閉会点鐘

会員の広場 <次年度ロータリーのテーマ>

SAN DIEGO の国際協議会に出席している渡邊公平ガバナーエレクトからハガキが届きました。2013-2014年度 国際ロータリーのテーマは「ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を」と決定したそうです。次年度はいたるところでこれを使用することになるでしょう。 齋藤 浩 パスト会長

今日の出来事 「プチプチつぶし」でギネス認定

米ニュージャージー州のホーソン高校で、気泡緩衝材を、生徒が一斉につぶすというイベントが行われた。気泡緩衝材の面積は約750平方メートル。計366人の生徒が掛け声を合図に一斉に踏み始めると、会場の体育館には「プチプチ」という破裂音が高音響となって響いた。立ち会った認定記録員は「体育館には驚くほどのエネルギーがあふれていた」と称賛の言葉を述べた。 1/30 ロイター (抜粋)

◆会長あいさつ◆

紺野 仁昭 会長



はじめに、今月お誕生日を迎えられた方が12名いらっしゃいます。例会スケジュールの都合により、最終例会となりましたが、後ほどお祝いを差し上げたいと思います。おめでとうございます。

次に、先週インターアクトクラブの今年度最終例会に出席し、高橋勇雄新世代奉仕委員長が選出しました14名のインターアクト生に、奨励賞をお渡ししました。この生徒達が、いずれはリーダーとなって活躍してくれることを期待したいと思います。

さて、今月16日の例会に於きまして、牧公介パストガバナーのゲストスピーチを拝聴いたしました。大変勉強になるお話を伺い、時間がとても短く感じられました。題目「奉仕の心の基本」では、「分かち合うこと」と「負い合う」ことが表裏一体であり、私たちロータリアンが自分の地域社会に、国に無関心ではいけない理由がそこにあるとおっしゃいました。私たちは一人では生きていけません。重荷や責務を共に負い合い、苦楽や喜びを共に分け合う。

「地球号」という同じ船に乗り合わせた者同士としての連帯意識を持って、奉仕の行動を起こさないわけにはいかないと。

二番目の題目「理念・目標・戦略・戦術」では、事業も国家経営も、確かな理念・目標を持ち、戦略を立ててそれを基にして戦術を練る事が不可欠であるというお話をされました。本日の例会は、クラブフォーラムで長期戦略委員会担当で進めて頂くことになっており、タイミングが合ったのではないかと考えております。野地委員長、後ほど進行の程、よろしく願いいたします。

◆各種表彰◆

ポールハリスフェロー

金子 親房 会員

マルチプル

福田 順一 会員

武藤 正隆 会員

菅原 節子 会員

紺野 仁昭 会員

宍戸 清和 会員

米山功労者者

植木 洋司 会員 (10回)



廣澤 俊樹 会員

三浦 善治 会員

野地 利雄 会員

◆誕生者祝い◆

誕生日おめでとうございます

- | | |
|-------|---------------|
| 鈴木 定男 | 会員 (S11.1. 3) |
| 大橋 廣治 | 会員 (S14.1.14) |
| 吉田 和義 | 会員 (S21.1.14) |
| 紺野 仁昭 | 会員 (S23.1.11) |
| 国分 秀夫 | 会員 (S24.1. 8) |
| 浅倉 俊一 | 会員 (S25.1.18) |
| 本田 光男 | 会員 (S29.1.18) |
| 林 克重 | 会員 (S30.1. 3) |
| 菅野 良二 | 会員 (S31.1. 1) |
| 赤間 英典 | 会員 (S33.1.19) |
| 榎 隆裕 | 会員 (S38.1. 1) |
| 笠 雅樹 | 会員 (S45.1. 4) |

誕生者には素敵なプレゼントが贈呈されました。
(欠席された方には後日贈呈)



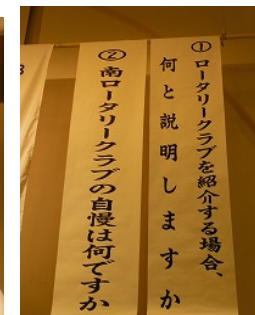
◆クラブ臨時総会◆

クラブ臨時総会では、大橋廣治パストガバナーが推薦された福島市飯坂町に事業所を持つ(有)フューチャー(職業分類介護事業)代表取締役尾形博幸さんの入会の件について審議され全会一致で承認されました。

◆クラブフォーラム◆

野地 利雄 長期戦略委員長

長期戦略委員長として、今後、クラブの理念、目標を作り、戦略、戦術を立て、ロータリアンとして事業に携わり、また、ロータリーの奉仕の心を組み立てていくのか、「分かち合いの心」を作っていくのか、言葉で大きくは言っても、小さなことから言動も実行に移すことが肝要です。



特に今、「シニアやパスト会長の方々が、口は出すが実行することをしない」と言われる方がおります。以上のことより、ロータリーの行動規範という文言が出来ました。いつもそうでしょうが、私たちは、出来ることを出来ることからやりましょう。

他人に奉仕を強要したり呼び掛けをすることは決してロータリアンとしてすべきことではありません。一人ひとりの出来る奉仕の輪が大きくなるのが、ロータリークラブであります。その意義を考え、今回表題のテーマでもって、討論したいと思います。

—— 討論のテーマ ——

- ① ロータリークラブを紹介する場合何と説明しますか
- ② 南ロータリークラブの自慢は何ですか



テーブルごとに二つのテーマについて討論が行なわれました。熱い思いを持ったロータリアンにとっては20分という時間は少し短かったようです。

この討論の結果については、後日長期戦略委員会で取りまとめて報告されることとなります。

◆今月・来月のプログラム◆

- 2月13日 柳沼ガバナー補佐訪問
第8回理事会
- 2月20日 委員会中間経過報告
- 2月27日 IM報告

—— 編集後記 ——

このところ大寒波に襲われたり、四月の陽気になったりして体調管理が大変です。同時に大切な心の管理は「冬は寒い」、「夏は暑い」をあたりまえとして受け入れることから始まるのかも知れません。
(松崎弘昭)